

第46回衆議院議員総選挙・第22回最高裁判所裁判官国民審査
および福井県議会議員補欠選挙（福井市選挙区）の投票日に
当たっての福井県選挙管理委員会委員長談話

本日は、衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査および福井県議会議員補欠選挙（福井市選挙区）の投票日です。

今回の選挙は、東日本大震災後の社会経済情勢の変化の中、今後の私達の暮らしやわが国の進路を決定する極めて重要な意義を持っています。

福井県選挙管理委員会は、この選挙の意義を深く認識し、県明るい選挙推進協議会や市町と一体となって、投票への総参加ときれいな選挙の推進を目指して各種啓発活動を実施してきました。

特に、「投票は 政治に参加の 第一歩」の標語や選挙を初めて経験する若者を主なターゲットとした「初選挙」のキャッチフレーズ等を活用し、福井県明るい選挙推進青年活動隊CEPTやふくい若者チャレンジクラブなど同世代の若者が参加して街頭啓発を行うなど、若者に重点を置いた新たな啓発活動を行い、若者の投票参加を積極的に呼びかけました。

申すまでもなく、選挙は民主主義の基盤をなすものであり、国民が主権者として政治に参加する最も重要な機会です。

有権者の皆様におかれては、選挙の大切さを十分認識されて、一人でも多く投票に参加していただくとともに、良識に従い、自らの自由な意思と判断によって私たちの将来を託すにふさわしい候補者および政党に、あなたの大切な一票を投じられるよう心から期待します。

なお、衆議院議員総選挙は小選挙区比例代表並立制であり、小選挙区選出議員選挙の投票と比例代表選出議員選挙の投票の二つがあり、また、福井市においては、これに加え、福井県議会議員補欠選挙の投票もありますので、有権者の皆様には貴重な一票が無効にならないよう御注意ください。

最後に、本日の投開票事務に従事される市町選挙管理委員会の皆様におかれては、厳正かつ公平を旨として、細心の注意を払ってその管理執行に当たられるようお願いいたします。

平成24年12月16日

福井県選挙管理委員会
委員長 奥井 隆